

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2013

別紙 2(視点 2:多様な省エネルギー手法の導入)

2013.10.01 版

以下の各質問につき、空欄に必要事項を記入して下さい。なお、資料を添付する場合は資料に「別 2-2」から始まる通しのページ番号（「別 2-2」「別 2-3」…）を振って下さい。

1. 省エネ設備・再生可能エネルギー利用について

本住宅シリーズにおいて、「住宅の省エネルギー基準」で定量的に評価できない省エネルギー設備機器や再生可能エネルギー利用設備等を**標準で**採用している場合、その設備機器の概要・仕様・効果等がわかる資料を A4（両面可）2 枚以内で添付して下さい。

2. 建築的手法による省エネについて

本住宅シリーズにおいて、設備機器によらず設計の工夫など建築的手法で省エネルギーを図っている場合、その手法の概要・効果等がわかる資料を A4（両面可）2 枚以内で添付して下さい。

3. 気密性の担保

本住宅シリーズにおいて気密測定を実施している場合、下欄に数値を記入して下さい。

測定を実施する物件の割合	:	_____ %
相当隙間面積の平均値（概算）	:	_____ cm ² /m ²

4. 性能表示・長期優良住宅制度の利用

本住宅シリーズにおいて性能表示（省エネルギー対策等級Ⅳ）や、長期優良住宅認定を取得している場合、過去の総取得件数および割合を記入して下さい。

性能表示（省エネルギー対策等級Ⅳ）取得件数・割合	:	_____ 件（_____ %）
長期優良住宅認定取得件数・割合	:	_____ 件（_____ %）

5. その他省エネルギー性の向上・維持・担保等が見込める取り組み

本住宅シリーズにおいて、ここまでに掲げた以外で省エネルギー・省 CO₂ などにつきその向上・維持・担保が見込める取り組み等を行っている場合、その概要・効果等がわかる資料を A4（両面可）2 枚以内で添付して下さい。

6. 省エネ設備の標準化について

本住宅シリーズにおいて、別紙 1・別紙 2 で記載した仕様・設備機器等が標準的なものとしてパンフレット等に明記されている場合、当該部分を A4（両面可）2 枚以内で添付して下さい。